

column 03

チョコペンでアート

食べられるアートを描こう

製菓コーナーで販売されている色とりどりのチョコペン。バースデープレートへ文字を書くために使ったことがある人もいるかもしれませんが。このチョコペンを使って、食べられるアートを描くコツをご紹介します。

準備するもの

- ・チョコペン（黒+お好きな色）
- ・消毒したクリアファイル
- ・下書き（原画）が描かれた紙
- ・湯煎して溶かしたホワイトチョコ
- ・急いで固めたい場合は冷蔵庫

まずは下書き（原画）のイラストを用意

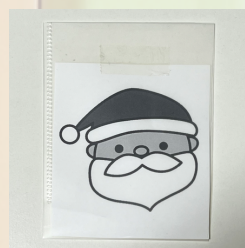
フリーハンドで描いても良いですが、下書きがある方が描きやすい人もいるでしょう。完成作品は「左右反転」になるので注意。下書きをクリアファイルに挟むか、クッキングシートに油性ペンで直接絵を描いて、裏返しても代用できます。クリアファイルで作る方が扱いやすく（冷蔵庫への移動時等）、完成時にアートの表面がツヤツヤになります。

チョコペンでイラストをなぞる

クリアファイルの上からチョコペンでイラストをなぞります。まずは黒で線部分→その後細かい部分→最後に色を塗るという順番で描くと綺麗にできます。失敗したときはつまようじで取り除いてパクッ。

最後にホワイトチョコで仕上げ

アートを全て描き終えたら、よく固まるまで待つか、少しの間冷蔵庫に入れて冷やしましょう。その後、湯煎したホワイトチョコを全体に「はみ出るように」のせます。この時ホワイトチョコの温度が高すぎると描いたアートが溶けてしまうので注意。あとは固まるまで待つか冷蔵庫に入れましょう。固まったらクリアファイルから剥がして完成です。



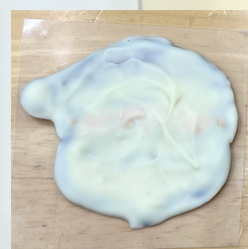
原画をクリアファイルに挟む



黒チョコペンで線をなぞる



黒以外の部分を埋める



ホワイトチョコで仕上げ



完成したアートチョコ



マグカップで湯煎すると便利